

### 第17集 算数文章題準備ワーク

ことばのテーブル100枚プリント第17集「算数文章題準備ワーク」をお買い上げいただき、ありがとうございます。この教材は、算数文章題学習の前段階として、必要と思われる課題を集めたものです。ワーク前半は、主  
題となる状況設定への気づきや焦点化を促す内容です。ワーク後半の問題については、数の変化(増減)をテ  
ーマとした内容です。ワーク全体を通しては、問題文から状況の変化を読み取り、それを数量変化に当てはめ  
て行く過程までを対象としており、算数文章題学習への橋渡しとしての目的があります。

【構成】※「問題リスト」参照のこと。

◎問題は、I.状況選択問題(15問)、II.判断問題(15問)、III.増減操作問題(20問)、

IV.文配列問題(20問)、V.イメージ問題(20問) VI.算数文章題(10問) で構成されています。

● I～VIの問題は、取り組みが容易と思われるもの順に、配置されています。しかし、各問題の難易度には  
個人差があると思われます。取り組み可能な問題から進めていただければと思います。

● III, V, VIは、数の増減に関わる問題ですが、減少(減算)→増加(加算)の順で、問題が交互するように配  
置されています。\*理由については、「ワークについての考え方」をご参照ください。

●問題は、ひらがな・カタカナと、ふりがなつきの漢字で表記されています。



【使い方】※「使用例」「ワークについての考え方」参照のこと。

I.状況選択問題 (【えをえらんで、に○をつけよう】)

提示された文から、問題の舞台設定となる状況(絵)を選び、○をつけます。文は、一般的な文章題の記  
述に合わせて、過去形と現在形を交互に配置しています。

II.判断問題 (【しつもん に こたえよう】)

数に関わる状況判断の課題です。絵を見て、数的状況に関する質問に答えます。質問は、事物の存在の  
単一条件(～は、ありますか?)から、事物×数のクロス条件(～は、こ、ありますか?)へと、配置されています。

III.増減操作問題 (【かずを かえよう】)

指示に従って、絵を消す/描き加える 作業を行います。そして、それに伴う数の増減を解答します。  
問題は減少(消去)→増加(描出)の順で交互に配置されています。

IV.文配列問題 (【文をならべて 算数の おはなしを作ろう】/【文をならべて 算数の もんだいを作ろう】)

3つの文を並び替えて文章を作ります。前半は「ストーリー作成」、後半は「文章題作成」の課題です。  
また、配列の手掛かりのために、文末の表現が統一されており、注目を促す強調が施されています。

V.イメージ問題 (【おはなしを よんで かんがえよう】)

増減をテーマとした文章を読み、質問に答えます。変化の結果を、数量ではなく、事物名で解答します。  
各問題は、減少→増加の順で提示されています。また、数の変化が、 $2 \pm 1$ から $3 \pm 1$ へと進みます。

VI.算数文章題(【ぶんしょうだいを やってみよう】)

一般的な算数文章題ですが、問題文に沿って、絵を描いたり消したりしながら、数の変化を追います。  
最後の2問は、減算と加算が対になって提示されており、頭の中のイメージで解答します。



【対象】この教材を開始するにあたって、お子さんに以下の能力が必要です。

- ①数的能力について: 1～10程度までの数の理解が必要です。加減算の計算能力がなくても課題遂行は可能です。
- ②文字能力に関して: かな表記の文の読解能力と、ひらがな・数字の書字能力が必要です。
- ③語彙能力に関して: 日常基本単語についての一定の理解力があることが望めます。

#### ☆ことばのテーブル100枚プリントについて

ことばのテーブルでの指導の中で、企画・制作された教材集です。ことばのテーブルでは、  
この教材集を指導室での学習や家庭で行うホームワーク教材として使用しています。

※教材集の無断複製・販売は、ご遠慮ください。

《企画・製作 言語・学習指導室 葛西ことばのテーブル》

●企画・制作責任 三好純太 制作スタッフ: 島本佐保

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西5-1-3 第6山秀ビル301

TEL/FAX (03)3687-3158 E-mail: QYT07571@nifty.ne.jp

□この教材集に対するご意見・ご感想・ご要望をお聞かせください。